

放射第 35・36 号線 歩道の整備等に関する検討会

【第2回 Cブロック検討会】

<プログラム>

日時 : 平成 29 年 10 月 11 日 (水) 午後 7 時～8 時 30 分

場所 : 早宮地域集会所 集会室 1・2

内 容

1. 開会の挨拶

2. ブロック検討会

(1) 第 1 回検討会での説明・検討内容

(2) 第 1 回アンケート調査 集計結果

(3) 街路樹について

(4) 歩道 (歩行者・自転車) の舗装について

(5) 騒音対策について

(6) 街路樹・舗装・遮音壁についての検討作業・意見交換

(7) 今後のスケジュール

(8) その他

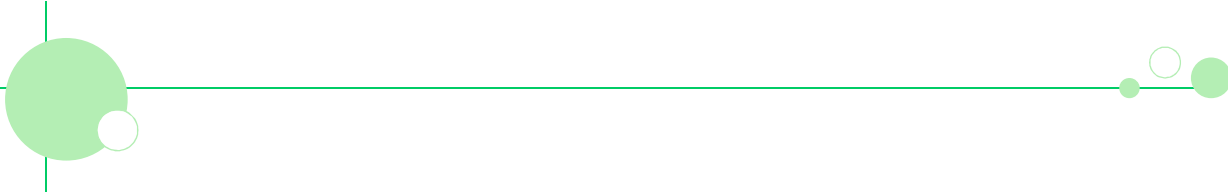
3. 閉会挨拶

◆本検討会の目的

本検討会は、関係機関協議や歩道等の整備に向け、歩道等 (環境施設帯) の構成や具体的なつくり方について、地元の方々と意見交換し、歩道等の整備計画案をとりまとめることを目的とします。

【問い合わせ先】

東京都 第四建設事務所 工事第一課 (電話) 03-5978-1730



**放射第35・36号線
歩道の整備等に関する検討会**

第2回 Cブロック検討会

平成29年10月 11日(水)

東京都第四建設事務所

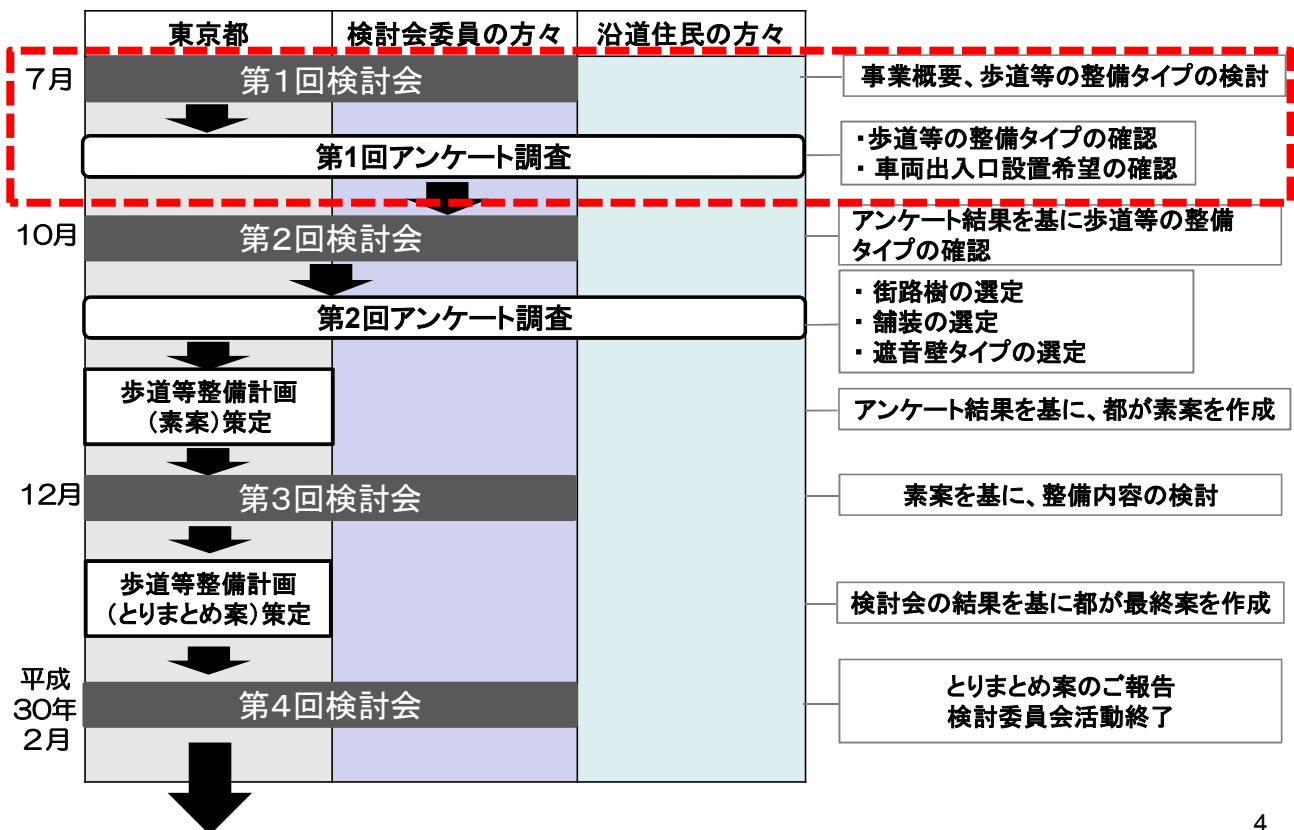


本日のブロック検討会の説明内容

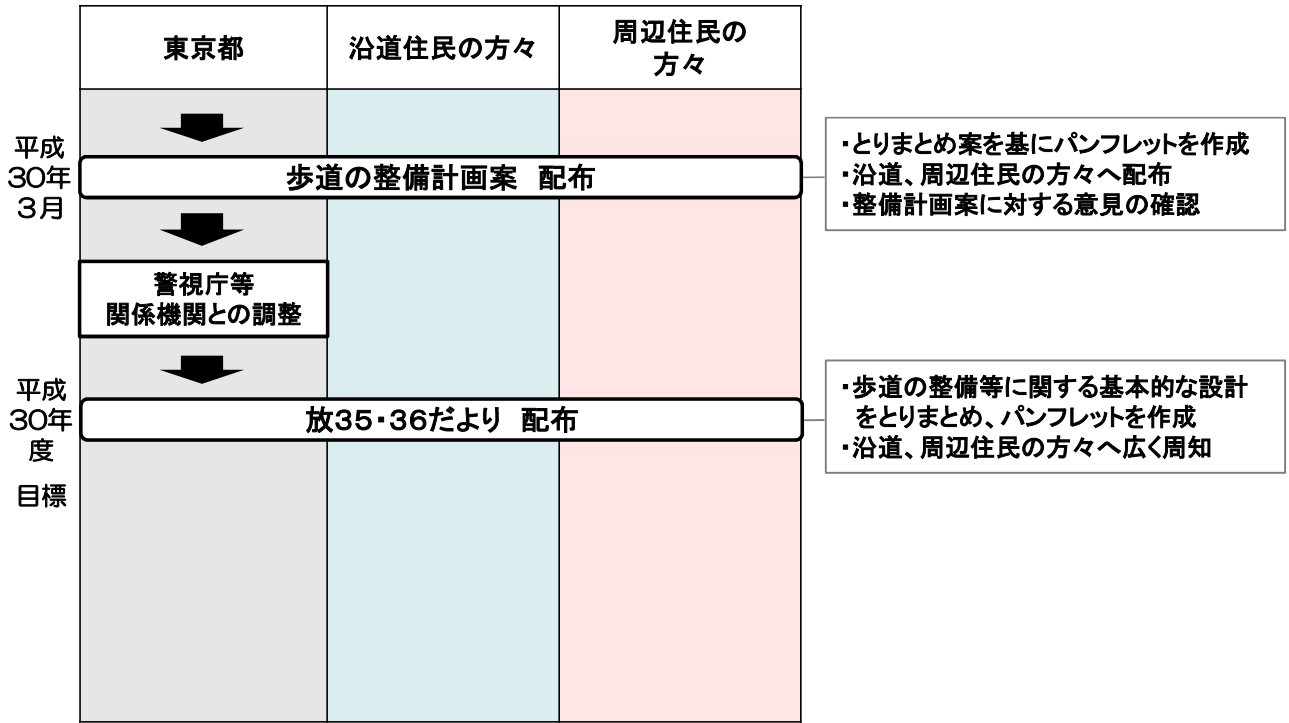
- 1. 第1回検討会での説明・検討内容**
- 2. 第1回アンケート調査 集計結果**
- 3. 街路樹について**
- 4. 歩道(歩行者・自転車)の舗装について**
- 5. 騒音対策について**
- 6. 街路樹・舗装・遮音壁についての検討作業・意見交換**
- 7. 今後のスケジュール**
- 8. その他**

1. 第1回検討会での 説明・検討内容

1.1 検討の流れ・スケジュール

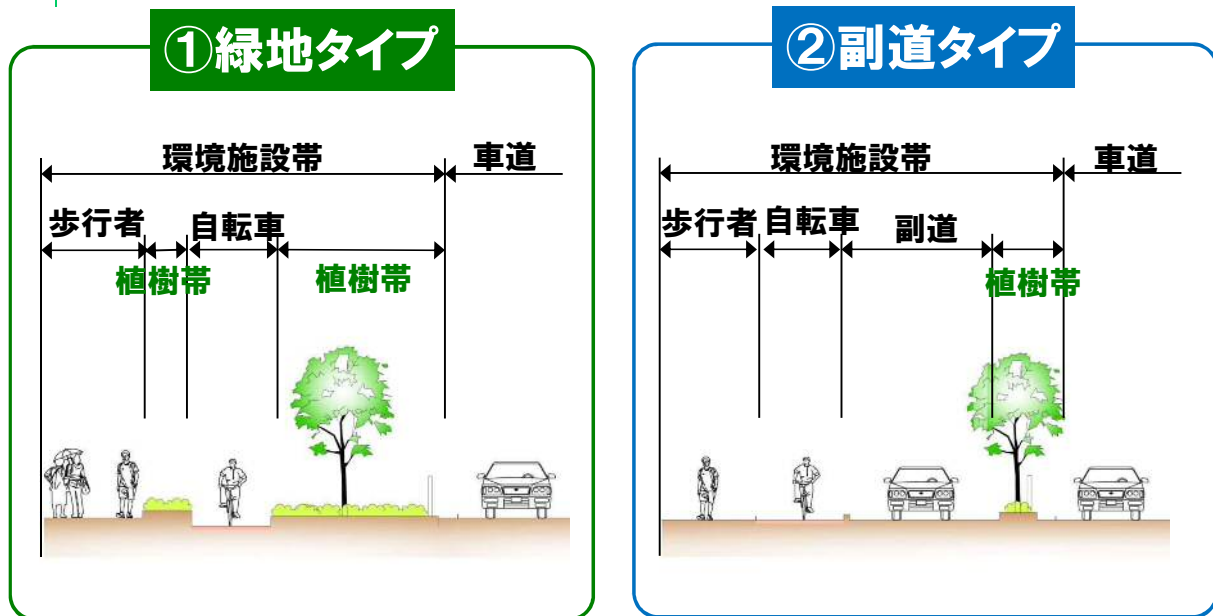


1.1 検討の流れ・スケジュール



1. 第1回検討会での説明・検討内容

1.2 歩道等(環境施設帯)のタイプ



6

1. 第1回検討会での説明・検討内容

1.6 検討会での意見

- 副道タイプの場合、違法駐車が心配。
- 子供たちが安全に通学できるように、歩道を整備してほしい。

・・・など

緑地タイプ



副道タイプ



7

2. 第1回アンケート調査 集計結果

8

2. 第1回アンケート調査 集計結果

2.1 アンケート調査の実施概要

<放射第35・36号線

歩道の整備等に関するアンケート調査>

[調査期間] 2017年8月9日～8月30日

[調査対象者] 沿道地権者・検討委員

[調査方法]

- ①対象者に調査表を配布(ポスティング又は郵送)
- ②期日までにFAX・メール・郵送等で回答
- ③その後、回答を集計

[調査内容]

- ①歩道等(環境施設帯)の形式
緑地タイプ or 副道タイプ
- ②車両出入口(切下げ)の設置希望
設置を希望する or 希望しない(対象外)

東京都建設局

放射第35・36号線 歩道の整備等に関するアンケート調査票
(都市計画道路 放射第35・36号線(板橋区小茂根四丁目～練馬区早宮二丁目))

あて先:セントラルコンサルタント株式会社
東京事業本部 技術第1部 道路第1グループ
FAX:03-3532-8025
E-mail:29_3536_hodokento@central-con.co.jp

お名前 : _____
ご住所 : _____
連絡先 : _____

① 歩道等(環境施設帯)の形式についてお伺いします。
あなたの周辺の歩道等(環境施設帯)の形式は、どちらを希望されますか?
該当する方を○で囲んで下さい。

1. 緑地タイプを希望する
2. 副道タイプを希望する

> 緑地タイプ、副道タイプの概要については、別冊資料②P5～P.12をご参照ください。

② 車両出入口(切下げ)の設置希望についてお伺いします。
沿道住民の皆さま(本道路に隣接している方々)にお伺いします。
本道路への車両出入口(切下げ)を設置することを希望されますか?
該当する方を○で囲んで下さい。

1. 希望する
2. 希望しない

> 車両出入口(切下げ)の設置や構造等の概要については、別紙② P.13～P.16をご参照下さい。
> 本道路に隣接していない方は、「2. 希望しない」を○で囲んで下さい。

その他にご意見等ございましたら、以下にご記入下さい。
(自由意見)

アンケート調査は以上です。ご協力ありがとうございました。

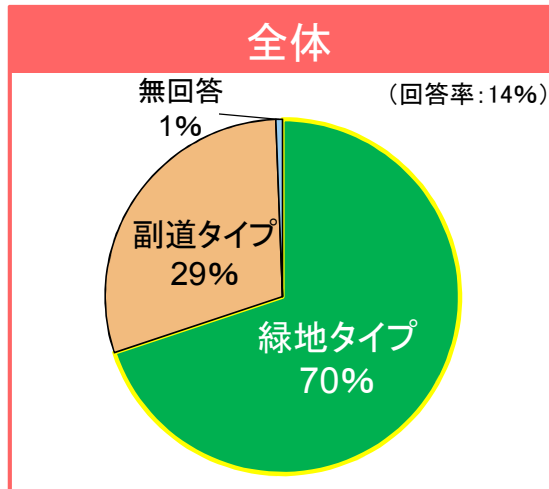
※平成29年8月30日(水)までにご回答願います。

9

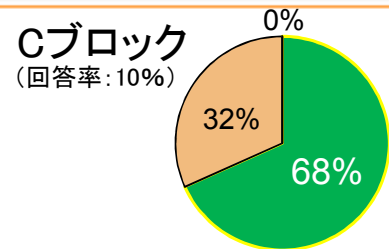
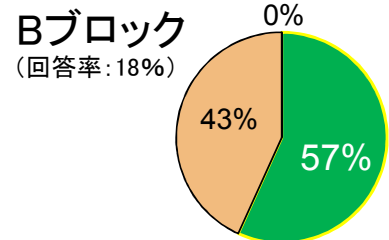
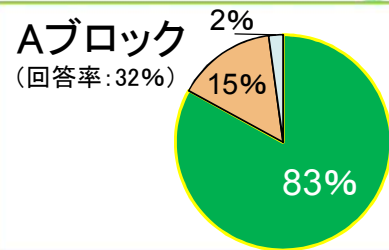
2. 第1回アンケート調査 集計結果

2.2 アンケート集計結果

<歩道等(環境施設帯)の形式>



- 全体では緑地タイプを希望する人が7割
- Aブロックは8割以上が緑地タイプ
- B、Cブロックは、やや割合が低いものの、緑地タイプの方が多い



10

2. 第1回アンケート調査 集計結果

2.3 その他(自由意見)

【歩道等(環境施設帯)について】

- 高齢者や子供も安全に通行出来るような歩道にしてほしい。
- 歩道と自転車の上に植樹帯があった方がいい。
- 高い木があると、鳥や虫などが心配。
- 副道タイプだと、特に駅前などでは違法駐車が心配。

・・・など

【その他】

- 早く整備を進めてほしい。
- 買収済みの用地を活用してほしい。(現況の歩道が狭いので、歩行者が通れるようにするなど)
- 子供の安全を考えた整備・工事を行ってほしい。
- 騒音などが心配なので、対策をしっかりとってほしい

・・・など

11

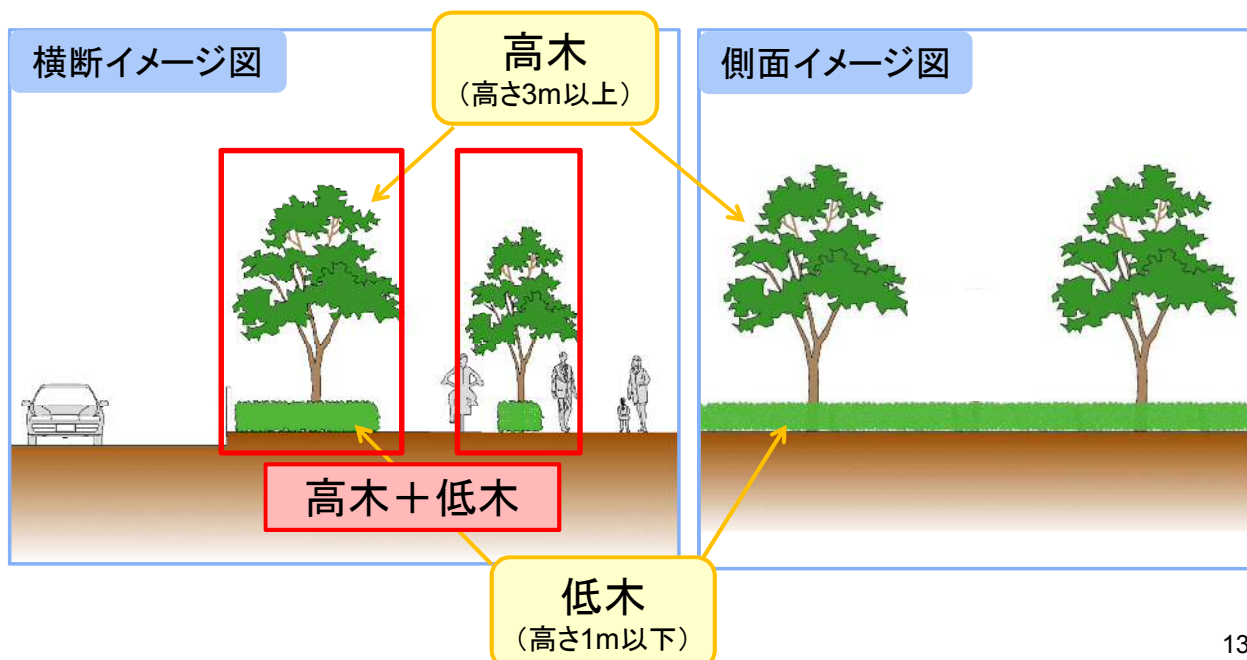
3. 街路樹について

12

3. 街路樹について

3.1 植樹帯の構成

植樹帯は、高木・低木などの樹木によって構成される。



13

3. 街路樹について

3.2 植樹帯の整備によるメリット

① 沿道における良好な生活環境の確保

- 大気汚染の影響緩和
- 騒音の軽減
- 自動車交通を視覚的に遮る

② 安全な道路交通環境の整備

- 自動車と歩行者・自転車を分離することで、安全性・快適性を向上
- 自動車の、歩道への乗り上げ防止
- 道路の視線誘導

③ 都市の公共空間の形成

- 沿道との景観の調和、地域の景観性向上
- 利用者の快適性の増進

14

3. 街路樹について

3.3 植樹帯の整備によるデメリット

① 道路及び生活環境への影響

- 落ち葉により、路面が滑りやすくなる
- 高木植樹による日照障害
- 蚊や毛虫などの害虫の発生
- 倒木、落枝などの危険性

② 維持管理

- 剪定などの維持管理に手間と費用を要する

15

3. 街路樹について

3.4 街路樹の選定条件

- 植樹する場所の環境条件に合致したもの（気候、立地、排気ガス等）
- 枝葉が広がりにくいもの
- 人体に害をおよぼさないもの（トゲ、毒、かぶれ・炎症など）
- 病虫害に強いもの
- 倒木、落枝の危険性の少ないもの
- 大きな葉や果実等により歩道や舗装面を汚さないもの

16

3. 街路樹について

3.5 街路樹の種類

(1) 高木(常緑)

■クスノキ



■常緑ヤマボウシ



■シラカシ



■マテバシイ



■ホルトノキ



17

3. 街路樹について

3.5 街路樹の種類

(1) 高木(落葉)

■コブシ



■ハナミズキ



■モミジバフウ



■メセコイア・ゴールドラッシュ



■ヒトツバタゴ



18

3. 街路樹について

3.5 街路樹の種類

(2) 低木 … 高さ1m以下の樹木

■ツツジ類(常緑)



■キンシバイ(半常緑)



■ビヨウヤナギ(半常緑)



■ハクチョウゲ(常緑)



■ベニバナシャリンバイ(常緑)



19

4. 歩道(歩行者・自転車)の舗装について

22

4. 歩道(歩行者・自転車)の舗装について

4.1 舗装の種類・特徴

アスファルト系舗装



ブロック系舗装



23

4. 歩道(歩行者・自転車)の舗装について

4.1 舗装の種類・特徴

アスファルト系舗装 …最も一般的な舗装

[特徴]

- 凹凸が少なく、滑りにくいため、自転車や車いす利用者も利用しやすい
- 表面にカラー舗装を施すことで、歩行者と自転車の通行区分を明確に分けることができる
- ブロック系舗装に比べ、景観性は劣る



整備例



24

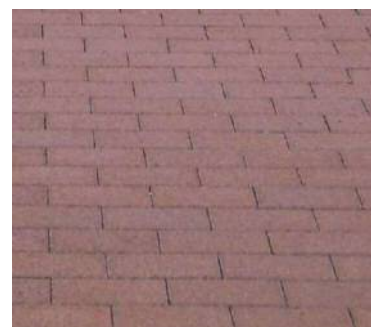
4. 歩道(歩行者・自転車)の舗装について

4.1 舗装の種類・特徴

ブロック系舗装

[特徴]

- 景観に配慮した舗装として用いられる
- 目地があるため、自転車や車いす利用者はやや利用しづらい
- 色や材質の違いにより、歩行者と自転車の通行区分を明確に分けることができる



整備例



25

4. 歩道(歩行者・自転車)の舗装について

4.2 整備事例

【例①】

歩行者 : アスファルト舗装(黒)

自転車 : アスファルト舗装(黒)

※一部のみ水色



歩行者

自転車

※東八道路(三鷹市野崎)

26

4. 歩道(歩行者・自転車)の舗装について

4.2 整備事例

【例②】

歩行者 : ブロック舗装(グレー系)

自転車 : ブロック舗装(茶系)



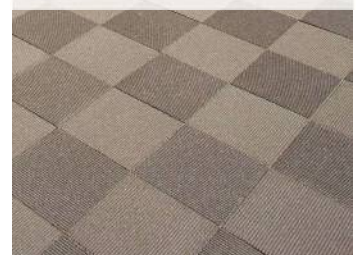
歩行者

自転車

標準的なブロック



バリアフリー対応ブロック



※都道420号線(板橋区大谷口)

27

4. 歩道(歩行者・自転車)の舗装について

4.2 整備事例

【例③】

歩行者 : ブロック舗装(茶系)

自転車 : アスファルト舗装(グレー)



※環状2号線(港区西新橋)

4. 歩道(歩行者・自転車)の舗装について

4.3 検討作業・意見交換の内容

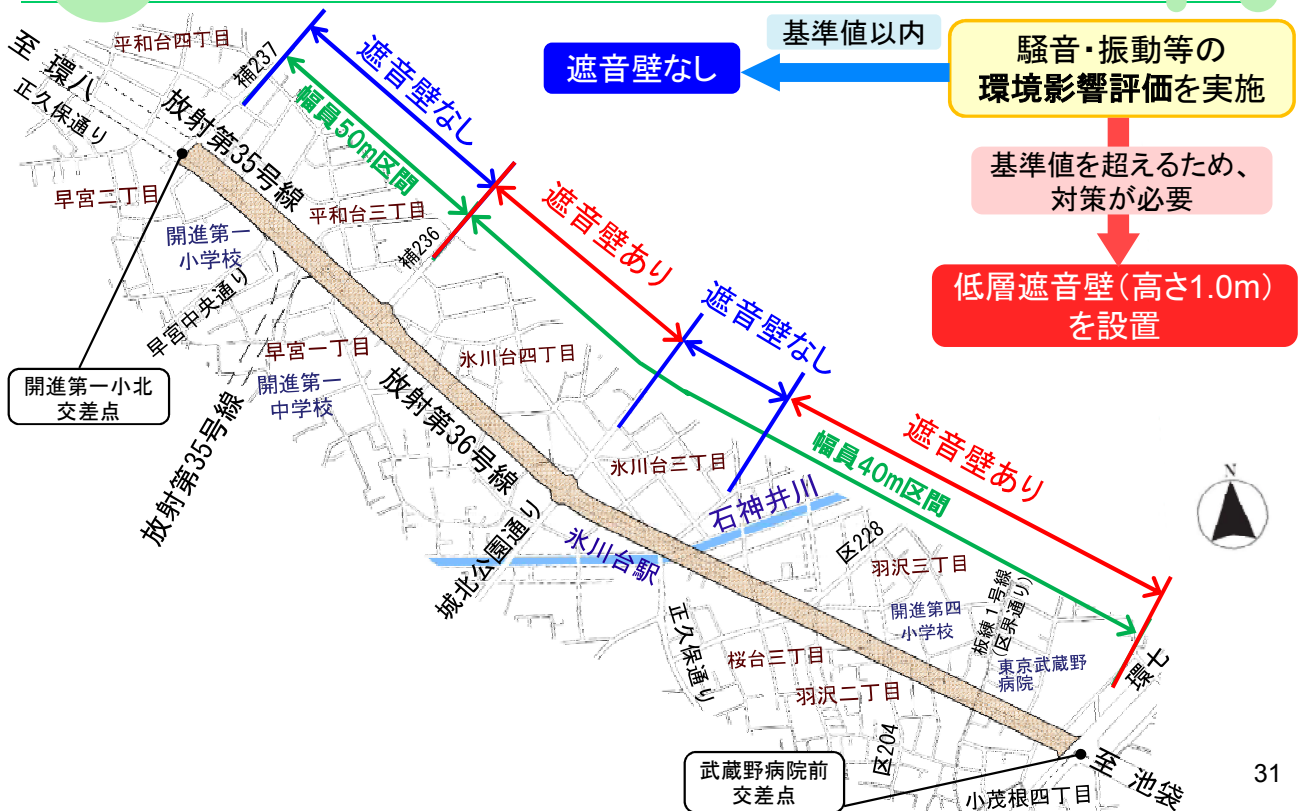
歩行者、自転車の通行する部分それぞれ、
どのような舗装が適しているか(種類・色・パターン)

	①アスファルト系舗装		②ブロック系舗装	
材質	<ul style="list-style-type: none"> 最も一般的な舗装として、広く用いられる 凹凸が少なく、滑りにくいため、自転車や車いす利用者も利用しやすい カラー舗装も可能 		<ul style="list-style-type: none"> 景観に馴染んだ舗装として用いられる 目地(※)があるため、自転車や車いす利用者は、やや利用しづらい 色や材質などが多様で、様々な組み合わせが可能 	
<small>※目地：ブロックとプロ</small>				
色彩	①モトーン系(灰)	②暖色系(赤)	③暖色系(茶)	④寒色系(青)
				
パターン	① 単色パターン		② 複数色組み合わせパターン	
	(例) 		(例) 	

5.騒音対策について

5. 騒音対策について

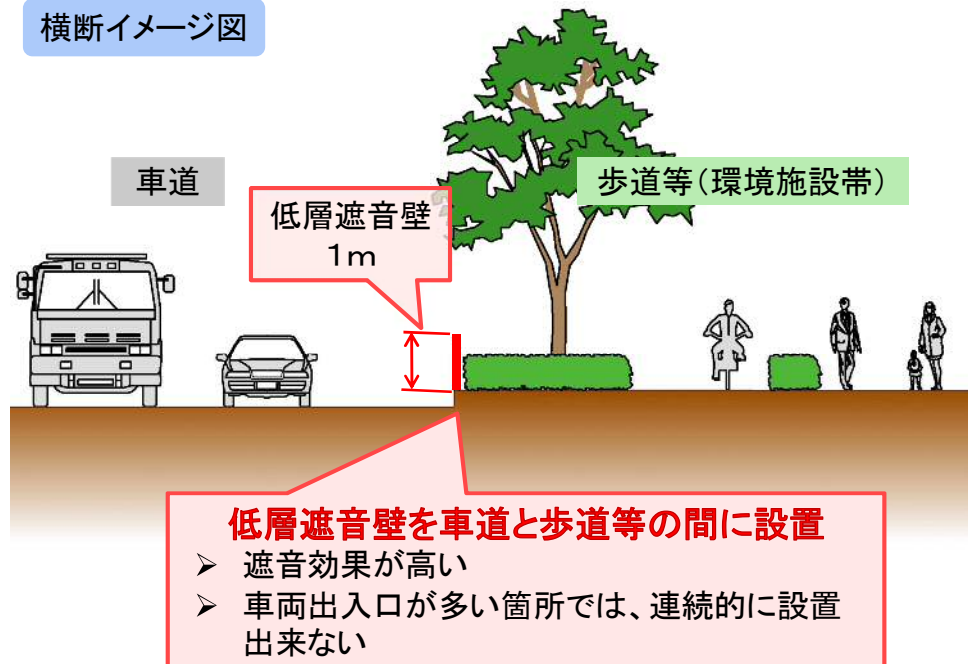
5.1 環境影響評価による対策必要区間



5. 騒音対策について

5.2 遮音壁設置位置

横断イメージ図



32

5. 騒音対策について

5.3 遮音壁のタイプ

① 吸音タイプ



- 吸音効果が高く、遮音性に優れる
- 車両や歩行者が見えづらいため、車両出入口などで危険な場合がある
- 透過性がないため、圧迫感がある
- 汚れが付着しても目立ちにくい

② 透明タイプ



- 吸音タイプに比べると、遮音性はやや劣る
- 透明なため、見通しが確保出来る
- 吸音タイプに比べ、圧迫感は少ない
- 汚れが付着すると目立ちやすい

33

5. 騒音対策について

5.3 遮音壁のタイプ

③ 吸音+透明タイプ



- 下部を吸音タイプとし、上部を透明タイプとして組み合わせたもの
- 吸音効果は、吸音タイプ・透明タイプの中間

34

5. 騒音対策について

5.4 検討作業・意見交換の内容

吸音効果やそれぞれの特徴から、どのタイプが適しているか

① 吸音タイプ	② 透明タイプ	③ 吸音+透明タイプ
		
<ul style="list-style-type: none">・透明タイプと比べ、吸音効果が高い。・車両や歩行者の見通しがやや悪い。・自動車や歩行者に対して圧迫感がある。	<ul style="list-style-type: none">・吸音タイプに比べ、吸音効果が低い。・車両や歩行者の見通しが確保出来る。・汚れが付着すると目立つほか、透明性の持続にやや問題がある。	<ul style="list-style-type: none">・下部を吸音タイプとし、上部を透明タイプとして組み合わせたもの。・吸音効果は、吸音タイプと透明タイプの中間

35

6. 街路樹・舗装・遮音壁についての 検討作業・意見交換

36

6. 街路樹・舗装・遮音壁についての 検討作業・意見交換

1. 配布資料に、「街路樹」「舗装」「遮音壁」について記載しております。
2. お近くの皆さんと、それぞれどの種類・タイプが適しているかを検討してください。

※検討時間は40分程度です。

※検討内容以外のご意見・ご質問は、検討会の最後に別途時間を設けさせていただきます。

※検討作業にあたって、疑問点がある場合にはお近くの係員に声をおかけください。

37

7. 今後のスケジュール

38

7. 今後のスケジュール

7.1 今後のスケジュール

- 第1回 歩道等(環境施設帯)の整備タイプの検討・意見交換
その他の要望等について
- 第2回 歩道整備内容の検討・意見交換
(街路樹・舗装・遮音壁の選定等)
- 第3回 平面図の提示・歩道整備内容の検討
- 第4回 最終案の確認およびまとめ
次回(第3回)のブロック検討会は、
平成29年12月に開催いたします。

39

7. 今後のスケジュール

7.2 第2回アンケート調査

沿道住民の方々のご意見を確認することを目的とし、以下の3項目についてご要望をお伺いします。

① 街路樹の選定

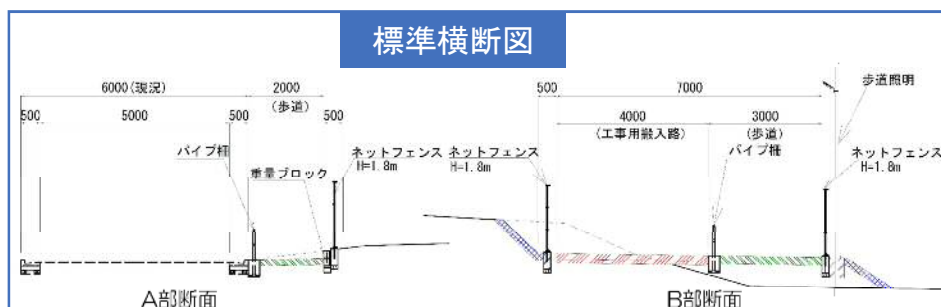
② 舗装のタイプ・色の選定

③ 遮音壁のタイプの選定

40

8. その他

8.1 歩道設置工事・搬入路工事



41



お問い合わせ先

本日のご説明内容などを含め、本道路事業について
ご不明な点がございましたら、下記まで問合せください。

● **東京都第四建設事務所**

工事第一課

電話:03-5978-1730

FAX:03-3947-1419

E-mail:S0200200@section.metro.tokyo.jp

放射第 35・36 号線 歩道の整備等に関する検討会（第 2 回）

◆街路樹についての主なご意見

- ・ 掃除が大変なので落ち葉の少ない樹種にしてほしい。
- ・ 練馬区の木であるコブシやハナミズキ、ヤマボウシにしてほしい。
- ・ 周辺道路の植栽に合わせてクスの木にしてほしい。
- ・ 小学校の児童が目で見ても楽しめたり、季節感があるものがない。
- ・ 大きくなる木は鳥が巣をつくるので良くない。

◆歩道（歩行者・自転車）の舗装についての主なご意見

- ・ 歩道はブロック、自転車道はアスファルトがいい。ブロックはバリアフリータイプにしてほしい。
- ・ ブロックはガタツキが気になる。歩道も自転車道もアスファルトがいい。アスファルトはカラー舗装にしてほしい。
- ・ 歩道は暖色系のブロック、自転車道はモノトーン系のブロックがいい。
- ・ 駅前にはブロック舗装にしてほしい。

◆騒音対策についての主なご意見

- ・ 一般部は吸音タイプ、区道等が取り付く箇所は透明タイプがいい。
- ・ 吸音＋透明タイプがいい。

※その他、本路線に関するご質問やご要望を多数頂きました。